

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 7 年 5 月 23 日(2025.5.23)

【公開番号】特開 2023-89218(P2023-89218A)

【公開日】令和 5 年 6 月 27 日(2023.6.27)

【年通号数】公開公報(特許)2023-119

【出願番号】特願 2023-68032(P2023-68032)

【国際特許分類】

C 0 8 F 20/14(2006.01)

C 0 8 K 5/101(2006.01)

C 0 8 L 33/06(2006.01)

C 0 8 L 25/04(2006.01)

C 0 8 F 212/08(2006.01)

10

【F I】

C 0 8 F 20/14

C 0 8 K 5/101

C 0 8 L 33/06

C 0 8 L 25/04

C 0 8 F 212/08

20

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 5 月 15 日(2025.5.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

30

メタクリル酸メチルと、プロピオン酸メチルと、イソ酪酸メチルと、2 - メチル酪酸メチルとを含む単量体組成物であって、

メタクリル酸メチルの含有量が、前記単量体組成物の総質量に対して、90質量%以上であり、

プロピオン酸メチルの含有量が、前記単量体組成物の総質量に対して、200質量ppm超50,000質量ppm以下である、単量体組成物。

【請求項 2】

メタクリル酸メチルと、プロピオン酸メチルと、イソ酪酸メチルと、2 - メチル酪酸メチルとを含む単量体組成物であって、

メタクリル酸メチルの含有量が、前記単量体組成物の総質量に対して、90質量%以上であり、

40

プロピオン酸メチルの含有量が、前記単量体組成物の総質量に対して、250質量ppm以上である、単量体組成物。

【請求項 3】

メタクリル酸メチルと、プロピオン酸メチルと、イソ酪酸メチルと、2 - メチル酪酸メチルとを含む単量体組成物であって、

メタクリル酸メチルの含有量が、前記単量体組成物の総質量に対して、90質量%以上であり、

プロピオン酸メチルの含有量が、前記単量体組成物の総質量に対して、300質量ppm以上である、単量体組成物。

50

【請求項 4】

アクリル酸エステルをさらに含有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の単量体組成物。

【請求項 5】

前記アクリル酸エステルが、アクリル酸メチル、アクリル酸エチル、及びアクリル酸 n - ブチルからなる群より選択される少なくとも 1 つの化合物である、請求項 4 に記載の単量体組成物。

【請求項 6】

前記アクリル酸エステルが、アクリル酸 n - ブチルである、請求項 4 に記載の単量体組成物。

10

【請求項 7】

ピルビン酸メチルをさらに含有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の単量体組成物。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の単量体組成物を含む重合性組成物 (X 2) をラジカル重合してなる、メタクリル系樹脂組成物。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のメタクリル系樹脂組成物を含む、樹脂成形体。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の単量体組成物を含む重合性組成物 (X 2) をラジカル重合するラジカル重合工程を含む、メタクリル系樹脂組成物の製造方法。

20

30

40

50